

「島地川ダム水質改善検討委員会(仮称)」 設立主旨

島地川ダム湖は、洪水対策および下流の山口市、防府市、周南市への工業用水、水道用水の補給を目的とし、昭和56年に完成した多目的ダムです。

島地川ダムでは平成5年度より、ダムの底層部で環境基準値を超える重金属類(鉄・マンガン・ヒ素)が確認され、その数値は近年増加傾向を示しています。

これらの重金属類に対する対策を検討するにあたり、学識経験者、行政関係者からなる委員により、島地川ダム貯水池の水質の改善を目的とした水質改善計画策定のための助言を得ることを目的として「島地川ダム水質改善検討委員会」を設立するものです。